

熊に注意!!

Be careful to bears!

ツキノワグマの目撃が 相次いでいます

農林振興課畜産振興係 ☎0824-73-1227

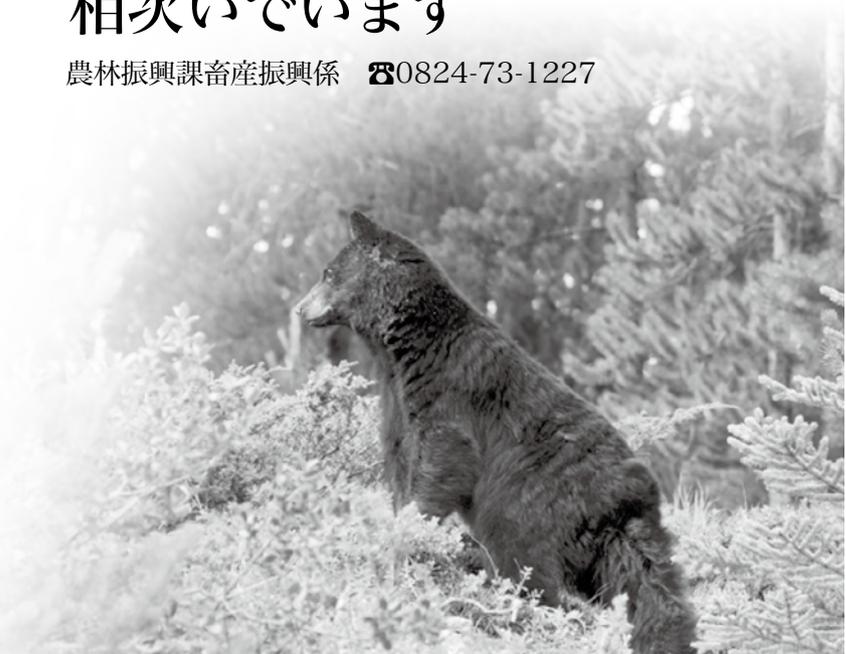
7月15日現在、ツキノワグマに関する情報が、32件寄せられています。そのうち、目撃情報が29件、足跡などの痕跡情報が3件となっています。

地域別では、目撃情報が庄原地区2件、西城地区4件、口和地区8件、高野地区10件、比和地区5件です。また、痕跡などの情報は、口和地区が2件、比和地区が1件寄せられています。

これは、昨年の同時期に比べて14件の増加となっており、クマが活発に行動していることから、市と県は注意を

呼びかけています。また今年も、同じような場所で何度も目撃されていることも特徴です。

クマは、臆病な動物といわれています。鈴やラジオなどで自分の存在を知らせるようにし、出会い頭に襲われないようにしましょう。また、目撃情報のある地域やその付近の方は、餌となる生ごみなどを野外に放置しないようにし、クマを近づけないように十分注意しましょう。



ツキノワグマの被害に遭わないために

広島県ホームページ

トップページ

くらし

環境

野生生物・自然公園

クマの被害にご注意ください

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1190177002793/index.html>

庄原市ホームページ

トップページ

緊急情報

クマに注意してください

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/kinkyujoho/kumatta.asp>



実物大のツキノワグマの毛皮に驚く児童たち

口北小学校で クマの学習会を開催

口和町の口北小学校で6月21日、全児童35名を対象にクマの学習会が行われました。

今年、口和町でクマの目撃情報が多いため、広島県がツキノワグマ人身被害防止対策普及啓発事業の一環として実施。東中国クマ集会（兵庫県の望月義勝さんを招き、クマの基本的な生態、クマに出会わないための工夫や出会ったときの対処法などを学びました。

児童たちは、実物大のツキノワグマの毛皮に触ったり、糞やつめ跡の模型を実際に手に取ったりしながら、望月さんの話を熱心に聞いていました。